

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア大宮教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月19日（日）
自己評価総括の担当者	佐藤、鈴木、松本

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日（金） - 8月28日（木）	43	44
従業員評価	2025年7月18日（金） - 8月28日（木）	4	9

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること
支援計画に沿った支援の提供が出来ている。 保護者様とお話しする機会を積極的に作り、面談やペアトレ等の設定が出来ている。 特別プログラムの開催や周知など、お子さまが楽しいと思える活動内容の工夫が出来ている	一方で支援計画の内容がお子さまの成長につながるものになっているかについて説明が不足していたり、あってるかがわからないと感じてしまう保護者の方がいる。 面談時も保護者の方に寄り添っていないと感じさせてしまうようななかかわりをしてしまっていることがある

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等	事業所として考えている課題の要因等
指導後のフィードバックにおいて支援計画の内容と合わせてその日のご様子をお伝えしている。 ペアトレなどの取り組みを通じて、保護者の方への支援も行っている。 季節ごとの特別プログラムなど幅広い活動内容を通じて、楽しみながら学びにつながる支援の提供ができるように取り組んでいる	お子さまが抱えている困りの要因分析を行ったうえで支援計画を作成したり、ご家庭の状況を踏まえてお話をすると、見えない部分のニーズについての深堀をするなどをしきれていなかった。 ケース会議など情報共有したり対応を検討するなどチームでの支援が出来ていない部分がある

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
より幅広い特別プログラムを開催するなどお子様が楽しみながら成長する機会を作っていく。 お子さまの特性や活動内容に合わせてお部屋を選択するなど、時にはお子さまの見通しを意図的に崩していく事にも取り組みながらお子様が様々な環境、状況でも自己発揮できるよう菜支援を行っていく	SVや外部機関などと連携を取ってケース会議を行うなど、様々な視点から要因分析をしたりお子さまやご家庭の状況を把握したうえでその時にあった支援を届けられるようにしていく。 面談という形にこだわらず、サロンにて保護者様とざっくばらんにお話しする機会を作るなどより身近に感じてもらえるような取り組みを行っていく